

# 幼児教育共通カリキュラムの推進

## ？ なぜこの事業を行っているのですか？

子どもは、未来の社会を担う大切な宝物とされています。心豊かでたくましく生きる力を身に付けるためには、幼児期からの教育を充実させることがとても大切なことです。

台東区教育委員会では、保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校という0歳から15歳までの子供たちの教育を、責任をもって進めています。その取り組みとして、幼児期から小学校1年生まで、3歳から6歳までの教育を充実させるための指針を策定しました。平成22年度には、5歳児の10月期から小学校1学年の1学期までを対象にした「台東区幼児教育共通カリキュラム（※解説）ちいさな芽」を、続いて平成23年度には、3歳児から5歳児9月期までを対象にした「増補版」を作成しました。

## ？ どのようなことを行っていますか？

共通カリキュラムに基づいた保育・教育を推進するために、さまざまな取り組みを行っています。次のような取り組みを通して、各園・学校における保育・教育の質を向上させるとともに、継続的に保育や授業の改善に取り組んでいく園・学校を目指しています。

### 【取り組んでいる主な内容】

- 「台東区幼児教育共通カリキュラム」「増補版」の作成・配布  
作成された冊子を配布するとともに、その改善についても取り組んでいます。
- 「ちいさな芽実践推進訪問」の実施  
教育支援館の専門スタッフが各園・学校を訪問し、保育や授業を参加し、その改善に向けた意見交換会を行っています。
- 「幼児教育共通カリキュラム研修会」の実施  
区内の園で共通カリキュラムに基づいた保育・教育が推進されるように、教員・保育士を対象とした実践的な研修会を行っています。
- 「幼児教育共通カリキュラム検証委員会」の設置  
区内の幼稚園・保育園・こども園・小学校の教員・保育士の代表で組織する委員会において、共通カリキュラムに掲載されている事例の検証を行っています。

## ? 事業の進み具合はどうか？

「ちいさな芽実践推進訪問」では、区立の園（幼稚園、保育園、こども園）と区立小学校を訪問し、共通カリキュラムに基づいた保育・教育の推進に向けて取り組んでいます。そして、その成果を報告書としてまとめ、区立の園、小学校に配布しています。このような取り組みにより、区立の園、小学校で共通カリキュラムに基づく実践が進められています。

## ? 今後はどのように取り組んでいくのですか？

取組みの内容は、「幼児教育共通カリキュラム ちいさな芽」及び「増補版」として2つの冊子としてまとめられています。

今後は、現場の園や小学校で実践しやすいように、具体的な実践事例を検証していくことが必要と考えています。「ちいさな芽実践推進訪問」や「幼児教育共通カリキュラム検証委員会」などを通して、更なる共通カリキュラムの改善と推進を目指していきます。



「台東区幼児教育共通カリキュラム ちいさな芽」・「増補版」

### ■この事業に関するお問合せは■

教育支援館

03-5246-5921

### 【解説】

カリキュラム

教育の目標を達成するために、子供の発達段階などに応じて、順序だてて編成する教育計画のことです。